

消費税率 ～メンデルスゾーン「春の歌」に乗せて

作詞：Junko Higasa(2014.1.29 Wed.)

消費税率上がれば
うるおい忘れる財布の中身
異常乾燥注意報
気を付けましょう 火の車
庶民の暮らしは
いつでも冬型
北風と
薄氷
いつの日か 春は来るのか
都会に密かに咲く花も
はらかな野山に飛ぶ鳥も
おだやかな日差しと雨に
毎日の糧を求め
大空見上げてひたすら
明日の予報に耳を傾けながら
生き抜いてゆく

消費税率上がれば
うるおい忘れる財布の中身
余計な物など買わず
流通経済 西高東低
からっ風
寒波が続いて
風邪を引く

生活の道に追われて
心身健康ままならず
中間層は板挟みになる

本物が
偽装に
負けずに
生き残れますように

私の目覚まし時計は「音楽に鳥の声が混じっている」ローテーション物で、きょうの曲はメンデルスゾーンの『春の歌』だった。それが鳴ったとき、頭の中に自然に「消費税率」という言葉が浮かんできて音と重なった。もうすぐ都知事選だからかなあ。